

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時：平成23年6月25日（土）14:00～15:30 場所：南予文化会館 内容：講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展（男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展）							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時：平成24年7月1日（日）13:30～15:00 場所：南予文化会館 内容：講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 （男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展、消費生活に関するパネル展）							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			充実		継続	●	新規
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。								
平成23年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							2回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成24年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 農林水産業従事者に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課			充実		継続	●	新規
事業の概要								
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す								
平成23年度実績								
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族							決算額	
							0千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
今後も家族経営協定締結を推進する							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時：平成23年6月25日（土）14:00～15:30 場所：南予文化会館 内容：講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展（男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展）							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時：平成24年7月1日（日）13:30～15:00 場所：南予文化会館 内容：講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 （男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展、消費生活に関するパネル展）							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課 [人事]	10日2時間	職員1人平均 年10日以上	充実		継続	●	新規
事業の概要								
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。								
平成23年度実績								
平成23年1月～12月までの年次有給取得日数 11日1時間(3病院、2老人保健施設は除く)							決算額	
							—	
							実績値	
							11日1時間	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
年次有給休暇の取得について、目標値である平均年10日以上に達していない所属課が少数ある。また、病院局においては、業務多忙のうえ、慢性的な職員不足により、年次有給休暇が取得できにくい状況が続いている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成24年度予定								
各所属課において年間10日以上年次有給休暇が取得できるよう推進する。							予算額	
							—	
							目標値	
							10日	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]			充実		継続	●	新規
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成23年度実績								
平成23年4月1日より生理休暇を嘱託職員に対し、平成23年9月1日より臨時職員に対し創設。 平成23年5月30日より正規職員について、地震等の災害時における特別休暇を国に準じて改正。								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
正規職員に係る特別休暇は国に準拠して制度を整備することとなるが、非正規職員に関しては市の財政状況や他市の状況を考慮しながら対応することとなっている。 法律や国の制度改正が伴った場合は、非正規職員の勤務条件も速やかに改善に努める。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
国に準じて制度の整備に努める。								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)	充実		継続	•	新規
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課							
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。								
平成23年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）。								決算額
								0千円
								実績値
								2回
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成24年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）の継続。								予算額
								0千円
								目標値
								2回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	100%	100%	充実		継続		新規	●
事業の概要									
宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。 また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。									
平成23年度実績									
平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
目標を達成したため予定なし。								予算額	
								—	
								目標値	
								目標達成	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時：平成23年6月25日（土）14:00～15:30 場所：南予文化会館 内容：講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展（男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展）							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時：平成24年7月1日（日）13:30～15:00 場所：南予文化会館 内容：講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 （男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展、消費生活に関するパネル展）							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
勤務時間制度のあり方検討	総務課 [人事]			充実		継続		新規 ●
事業の概要								
ワーク・ライフ・バランスを推進するための1つの策がテレワークであり、国では2010年までに2005年比でテレワーカー人口比率倍増を図り、就業人口に占める割合を2割にすることを目標としている。								
平成23年度実績								
実績なし。							決算額	
							—	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
							—	
事業に対する評価・課題等								
平成19年度に試行したが、庁外からテレワーク勤務者に問合せがあった場合の対応、テレワーク勤務者の勤務管理に問題がある等、様々な問題点が生じた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成24年度予定								
実施予定なし							予算額	
							—	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
短時間勤務制度の導入	総務課 [人事]	2人		充実		継続		新規 ●
事業の概要								
平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。 勤務形態: 3時間55分/日 × 週5日 (週19時間35分)、4時間55分/日 × 週5日 (週24時間35分)、7時間45分/日 × 週3日 (週23時間15分)、7時間45分/日 × 週2日+3時間55分/日 × 週1日 (週19時間25分)								
平成23年度実績								
○ 平成23年度実績 3人								決算額
								—
								実績値
								3人
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
代替職員の確保及び仕事の引継ぎに課題がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
育児短時間勤務の請求があった場合に、代替職員を確保することにより許可できる環境づくりに努める。								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課 [人事]	—	年間上限 360時間	充実		継続	●	新規	
事業の概要									
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。									
平成23年度実績									
○平成23年度実績 129,050時間(病院108,586時間 水道2,951時間 その他17,513時間) 前年度比14,820時間減 年間360時間超過職員 64人(病院64人 水道0人 その他0人) 前年度比 25人減								決算額	
								—	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
平成22年度実績は、143,870時間(病院117,616時間 水道3,656時間 その他22,598時間)で、23年度には総時間数で14,820時間、10.3%減少する結果となった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	充実		継続	•	新規
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課							
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。								
平成23年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							2回	
							進捗状況	
2								
事業に対する評価・課題等								
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成24年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時：平成23年6月25日（土）14:00～15:30 場所：南予文化会館 内容：講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展（男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展）							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時：平成24年7月1日（日）13:30～15:00 場所：南予文化会館 内容：講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 （男女共同参画啓発パネル展、人権に関するパネル展、健康に関するパネル展、消費生活に関するパネル展）							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	100%	100%	充実		継続		新規	●
事業の概要									
宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。 また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。									
平成23年度実績									
平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
目標を達成したため予定なし。								予算額	
								—	
								目標値	
								目標達成	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			充実		継続	●	新規
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。								
平成23年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							2回	
							進捗状況	
2								
事業に対する評価・課題等								
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成24年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）の継続。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 家庭での男女共同参画に関する意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
啓発紙作成事業	生涯学習課	—	3,000枚	充実		継続		新規	●
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わる ことができるよう意識啓発を図る。									
平成23年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
保育所・子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成23年度実績									
地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施								決算額	
								37,455千円	
								実績値	
								5箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年と同様								予算額	
								37,455千円	
								目標値	
								5箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	充実	●	継続		新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成23年度実績									
- 参観日、子育て・保護者学習会、諸行事等に父親が参加しやすいように配慮し、幼稚園への理解と協力を図った。 - 参観日・家族参観日・祖父母参観日等を通して、父親の参加呼びかけをしたり、幼稚園の取組や指導内容等の理解を図ったりする。 - 参観日・家族参観日などを通して園の取組や指導内容の理解を図ってきた。 - 家庭通信や保育参観・園行事への参加などを通して、子育てに関心を示してもらう。 - 家族参観日・パパさん弁当日・諸行事への父親の参加を促してきた。 - 父親の子育てへの積極的な参加を呼びかけた。 - 園行事やPTA活動への父親の参加を促した。 - 家族参観日(父親中心)、園行事への参加等を通して、園の取り組みや指導内容の理解を図った。								決算額	
								—	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
- 参観日、子育て・保護者学習会、諸行事等を通して感想や評価などを参考に、幼児教育への理解を図る。 - 保護者との連携を十分にとる。保護者の幼稚園教育の理解と父親の子育てへの積極的な参加を図る。 - 父親の参加が増えてきている状況があり、さらに家族が参加しやすい学習会や行事などを検討する。 - 園行事は、ほとんどの家庭が協力的であり、父親の参加も多い。 - 子育てに対する意識が高まり、協力する父親が増えてきた。 - 参観日等への父親の参加が増えてきている。 - 父親の積極的な参加協力を得ることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
- 父親参加の参観日などを計画し、意識の啓発をしていきたい。 - 父親参加の家族参観日を通して子育てに対する意識の啓発 - 参観日や行事などを通して意識啓発を図る。 - 親子遠足・家族参観・夕涼み会・運動会など - 幼児教育への理解を図りながら、引き続き子育てに対する意識啓発を行う。 - 家族参観日や行事などを通して意識の啓発 - 家族参観日を通して意識啓発をする。 - 家族参観日・園行事を通して意識啓発								予算額	
								—	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	55%	100%	充実	●	継続		新規	
事業の概要									
父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。 学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。									
平成23年度実績									
PTA球技大会や夏季休業中のプールの監視、親子奉仕活動、運動会の準備や種目参加に父親の参加が増えた。 家族参観日、親子球技大会の実施。 校内環境整備等さまざまな行事の中で、児童が家族と触れ合う機会を設けた。 父親がPTA行事を中心に、積極的に活動に参加できた。 見守り隊活動。								決算額	
								実績値	
								73%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
家族参観日や各校内体育大会において、父親の参加が多く見られた。 校内環境整備においては、積極的に作業に取り組む父親の姿が多く見られた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
各種通信、ホームページを利用して、父親の積極的な参加を取り上げ、男女参画の重要性を発信していく。 保護者意識を高め、教育活動やPTA活動に父親の参加を呼びかける。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
保育所事業(親子料理教室・育児教室)	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	●	新規	
事業の概要									
男性を対象とした料理教室、育児講座、介護講座などを開催し、男性の家事・育児等への参画を促進します。									
平成23年度実績									
実績なし								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0%	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
特になし								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
両親学級	保険健康課	5講座		充実	●	継続		新規
事業の概要								
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。								
平成23年度実績								
【パパママスクール】 (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年5回:日曜日3回夜間2回) (内容) 妊娠中と産後のからだの変化・家族計画の講話・お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方実習(沐浴) (従事者) 保健師								決算額
								0千円
								実績値
								5講座
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
・参加者の少ない三間開催のパパママスクールは中止とし、宇和島保健センターで夜間開催のスクールを実施した。参加者が予定日に応じて参加日を選択でき、利用しやすかった。また、参加者の人数がバラけたことで、指導する側も個別のフォローができるようになった。 ・受講者アンケートから、「学級に参加して育児・家事に協力しようと思った」と答えた夫は、97.6%であり、妊娠中の家事への協力や出産後の育児協力に対する意識付けができています。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
・参加者の少ないマタニティスクール・マタニティクッキングも踏まえ、今後の教室の持ち方や内容の検討を行う。								予算額
								114千円
								目標値
								5講座

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	3館	5館	充実	●	継続		新規	
事業の概要									
高齡化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。									
平成23年度実績									
【男性料理教室】 開催公民館数: 2館 開催回数 : 3回 参加者数 : 81人(うち、男性49人)								決算額	
								10千円	
								実績値	
								2館	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
開催公民館数が、平成22年度より1館減少して合計2館となった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
【男性料理教室】(予定) 開催公民館数: 3館 開催回数 : 5回								予算額	
								20千円	
								目標値	
								3館	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-